

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
茨木市	茨木市	平成30(2018)年度～令和5(2023)年度	平成30(2018)年度～令和5(2023)年度

1 目標の達成状況  
(生活排水処理)

指 標	現 状 《平成29(2017)年度》	目 標 《令和6(2024)年度》 A	実績(見込み)		実績B/目標A ※1
			《令和6(2024)年度》 B		
総人口	281,478	283,884	286,164		-
公共下水道	汚水衛生処理人口	276,486	281,654	282,129	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	98.2%	99.2%	98.6%	40.0%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	0	0	0	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	0.0%	0.0%	0.0%	-
合併処理浄化槽	汚水衛生処理人口	1,142	894	1,146	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	0.4%	0.3%	0.4%	0.0%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	3,850	1,336	2,889	
	汚水衛生未処理人口率	1.4%	0.5%	1.0%	44.4%

※1 (実績の割合 - 現状の割合) / (目標の割合 - 現状の割合) を記載

様式第9

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績		
						年度	計画基数	実施基数
施設整備に係る計画支援に関するもの	1	公共浄化槽等整備推進事業	茨木市	公共用水域等の水質汚濁を防止すると共に、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るため、公共下水道整備区域外の地域において市が所有する合併処理浄化槽整備を実施する。	平成30年度～令和5年度 (2018年度) (2023年度)	H30	3基	2基
						R1	3基	4基
						R2	3基	0基
						R3	3基	0基
						R4	3基	0基
						R5	3基	0基
						合計	18基	6基
※H30の2基は交付金対象外で全額が市単費								

### 3 目標の達成状況に関する評価

公共下水道及び合併処理浄化槽による汚水処理人口普及率は、令和6(2024)年度末(見込み)で99.0%(283,275人)であり、汚水整備としては概成しています。引続き未整備箇所での整備や未接続家屋に対する接続切替の啓発に努めます。公設浄化槽は令和5(2023)年度末の時点で累計147基を設置しました。更に公設浄化槽整備を推進するために広報誌やウェブページ等で住民への周知に努めます。

#### (1) 公共下水道

- ・令和6(2024)年度末の実績見込みは、目標の99.2%に対し98.6%であり、目標に0.6ポイント及びませんでした。
- ・目標を達成できなかった主な理由は、平成29(2017)年度と比べて総人口が増え、汚水衛生処理人口は増加したものの、未接続家屋の接続切替が進まなかったことによるものです。
- ・汚水処理人口普及率は平成29(2017)年度から0.4ポイント向上しており、着実に事業が進んでいます。

#### (2) 合併処理浄化槽

- ・令和6(2024)年度の実績見込みは、目標の0.3%に対し0.4%の実績であり、目標を達成できませんでした。
- ・上記の実績値には公共下水道区域内における合併処理浄化槽による処理人口も含まれています。公設浄化槽区域においては、合併処理浄化槽の処理人口が目標に達しませんでした。公共下水道区域内での合併処理浄化槽の利用が継続された為、汚水衛生処理人口が目標より多くなっています。
- ・公共浄化槽等整備推進事業における設置基数の実績は、目標の18基に対し3分の1の6基であり、計画目標を達成できませんでした。
- ・計画基数と実施基数に差が生じた主な要因は、想定よりも浄化槽の設置希望が少なかったこと、設置希望された場合でも現地調査の結果、敷地状況や建築物の法適合性の観点から設置できなかったことによるものです。

#### (3) 未処理人口

- ・令和6(2024)年度の実績見込みは、目標の1,336人に対し2,889人であり、現状から1,000人近く減少したものの目標を達成できませんでした。
- ・要因は公共下水道及び合併処理浄化槽の目標未達成によるもので、今後も目標達成に向け取り組みます。

(都道府県知事の所見)